

感染症情報 11月11日～17日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	678例(堺市	64例)
②手足口病	498例(堺市	42例)
③溶連菌感染症	324例(堺市	39例)
④RSウイルス感染症	160例(堺市	6例)
⑤咽頭結膜熱	57例(堺市	3例)

府下306医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 602例(堺市 67例)

報告数による順位。前週比4.4%増の1,843件であった。感染性胃腸炎が府下で前週から27%増、堺市で前週53例→今回64例であった。手足口病が府下で28%減、堺市で前週40例→今回42例であった。溶連菌感染症が府下で33%増、堺市で前週24例→今回39例(63%増)であった。RSウイルス感染症が府下で19%増、堺市で前回8例→今回6例であった。咽頭結膜熱が府下で1例増、堺市で前週4例→今回3例であった。

基幹定点だけが報告するマイコプラズマ肺炎は、大阪府で61例→57例で7%減。堺市で8例→5例であった。

インフルエンザが府下で前週245例→今回602例は146%増であった。堺市で前週16例→今回67例(4.2倍)であった。定点当たり大阪府は1.97、堺市は2.31で流行期に入った。

府下306医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 347例(堺市 45例)
大阪府定点 1.13 堺市定点 1.55

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
9	24	25	27	31	41	23	47	36	43	41	347

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前回245例→今回347例で42%増、定点当たり0.80→1.13。堺市で前週25例→今回45例で80%増、定点当たり0.86→1.55であった。

泉州地区で麻疹1例の報告あり。風疹の報告なし。